



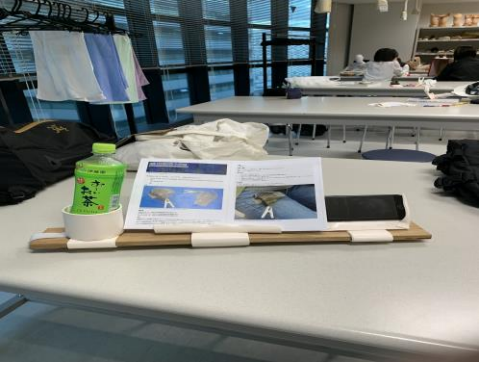


【応募作品の概要・要旨など】 *A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

<p>作品の名称</p>	<p>※20 文字以内で記入 車椅子用多目的ホルダーくん</p>
<p>対象者の領域</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ()、発達障害 ()、高齢者 (○)、 その他 ()</p>
<p>自助具の分類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 (○)、整容動作 ()、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 (○) その他 ()</p>
<p>用具の種類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ 工夫・改良品市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、個別製作品アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする</p>
<p>応募作品の概要</p>	<p>※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。</p> <p>目的：車椅子乗車時に快適に過ごすため。 適応疾患は脳卒中（片麻痺）、脊髄損傷による下半身麻痺など</p> <p>特徴：・材料費が安価で、コストを抑えられる。 ・着脱にベルクロを使用しているため、様々な車椅子に使用できる。 ・構造が簡単であり、複製を容易にできる。（作成時の怪我のリスクが少ない）</p> <p>新規性：スマートフォンやタブレットを置くところのある車いす用のテーブルがないため、新規性があると考える。</p>
<p>工夫したポイント</p>	<p>・アームレストへの着脱はベルクロで行うため、移乗の際にすぐに装着できる。 ・車椅子の幅をフルに活用できるようにしたので、飲み物やスマホの他、軽い食事なども置くことができる。 ・ホルダー自体がスライドし着脱できるので、左右を入れ替え可能、様々な疾患の対象者のニーズにこたえることができる。</p>
<p>利用上の留意点</p>	<p>※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 振動が大きすぎると飲み物がこぼれたり、スマホが外れる可能性がある。</p>

【応募作品の紹介】 *A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

製作の準備	<p>※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。</p> <p>使用材質</p> <ul style="list-style-type: none">・ベニヤ板・ベルクロテープ <p>道具</p> <ul style="list-style-type: none">・はさみ・のこぎり
応募作品の特徴	<p>※<u>作品の外観、作り方・製作過程、活用場面</u>について写真と説明文を用いて記載する。</p> <p>※画像は最大 10 枚とし、自動具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。</p> <p>1. 作品の外観</p>  <p>左から、ペットボトルホルダー、タブレットホルダー、スマートフォンホルダー</p> <p>2. 作り方・製作過程</p>  <p>① スプリント材からホルダーを作成</p>  <p>②ベニヤ板にスプリント材を合わせて、型をとる</p>  <p>③各種ホルダー（スマホ・飲み物）の作成</p>  <p>④完成</p>

3. 活用場面



① 車椅子用多目的ホルダー君を装着



②実際に車椅子に乗車して装着



③応用として、左半側空間無視の患者に対し、左側からの注意を向けることも可能

応募
作品
の
特
徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ()、対象者に同意を得ていない ()、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。